

桜の花エキスの効果

名前の通り、桜の花びらから抽出するエキスです。

桜の花びらから抽出されるエキスには高い美容効果があります。

桜の花びらに美容効果・抗酸化作用があることはわかっていたのですが、桜の花が見られる時期は非常に短く散るのが早いため、以前は使用するのが難しかったのです。

エイジングの敵は酸化だけじゃない、糖化にも要注意！

老化現象をすすめる原因といえば、酸化です。実は老化現象を引き起こすのは酸化だけではありません。糖化もまた老化現象を引き起こす原因として注目されているのです。

糖化とは体の中で余分なタンパク質と糖が結びつくことによってそのタンパク質が劣化してしまう現象のことを言います。

私達人間の体は主にタンパク質でできていますから、そのタンパク質が劣化すればつまり老化・劣化が目に見えて現れるようになるのです。

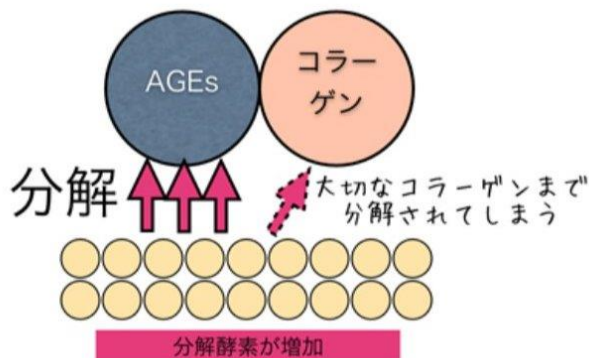
桜の花は糖化現象を強力に抑えてくれる！

この糖化現象を抑えるのに桜の花びらは大変高い効果を発揮してくれるのです。体内で余分なタンパク質と糖が結びつくと、AGEと呼ばれる終末糖化産物という物質を生成していきます。

ちなみにAGEにはいくつかの種類が存在し、それが複数合わさった物をAGEsと呼んでいます。

このAGEが増えてしまうと、肌に存在している正常なコラーゲンやエラスチンといった大切な美肌成分の分解を促進してしまうようになります。

この現象が皮膚で起こると「しみ・シワ・たるみ・くすみなどの原因」となり肌も体も血管も老化します。



桜の花エキスのAGEの生成を抑制する効果は大変優れており、近年、研究が進み注目を集めています

美肌成分のもと、コラーゲンの生成を促進

桜の花は老化を進める原因である糖化を抑えてくれるだけではありません。

コラーゲンの生成を促進するようにも働いてくれるのです。

これが酸化や糖化によって劣化してしまうとコラーゲンやエラスチンの生成量が減少してしまいます。

桜の花はコラーゲンやヒアルロン酸などの真皮の成分をつくる工場である、繊維芽細胞の糖化を防いでくれる働きと、さらにコラーゲンと繊維芽細胞の「絡みつき」を正常に保つ働きがあります。

つまり、加齢とともに減少するコラーゲンの産生を促進し、お肌にハリや弾力を与えてくれる成分を生成してくれるのです。

抗糖化がもたらしてくれる美肌効果

年歳を重ねると誰でも糖化や老化を防ぐことは難しいことです。しかし、少しでも糖化や老化を防ぐことができれば、同じ年代の方と比べて若々しい素肌を手に入れることは可能になるのです。

桜の花のエキスで期待できるアンチエイジング（肌再生）効果は以下の通りになります。

- ・抗糖化作用
- ・抗炎症作用
- ・美白効果
- ・美肌効果
- ・シミの減少
- ・潤いアップ
- ・毛穴が目立たなくなる（毛穴の増加抑制）
- ・乾燥肌の改善
- ・肌荒れの改善
- ・リラックス効果
- ・動脈硬化の予防

